

エゾシカ対策における課題や情報共有に関する市町村の意見等

資料2-2

1. 令和3年度の市町村内における対策の実施状況(別紙参照)

	構成員							オブザーバー			
	清里町	小清水町	足寄町	標茶町	弟子屈町	白糠町	鶴居村	釧路市	津別町	美幌町	大空町
エゾシカ対策 状況 (市町村以外 の実施主体)	阿寒地域内							囲いワナ (前田一歩園)			
	摩周地域内				囲いワナ (森林管理局)						
	隣接地域内	林道除雪 (森林管理局)			囲いワナ (町内NPO)		囲いワナ		囲いワナ (北海道)		
	隣接地域外					林道除雪 (森林管理局) 囲いワナ	林道除雪	囲いワナ (個人)			
R3年度有害鳥獣捕獲頭数	173	117	1481	2000	1169	5200	1650	1970	722	600	196
町有林防鹿柵設置の有無	なし	なし	なし	あり	あり	なし	なし	あり	あり	なし	なし

2. ヒアリング結果

■エゾシカ対策における課題	構成員							オブザーバー			
	清里町	小清水町	足寄町	標茶町	弟子屈町	白糠町	鶴居村	釧路市	津別町	美幌町	大空町
市町村界、公園界などの境界付近では、エゾシカ発見地点が境界線の内側に入っているのかなどの判断が難しく狩猟者が入らない		○		○							○
市町村界、公園界などの境界付近は、アクセスが悪く狩猟者が入らない				○		○					
有害鳥獣捕獲は基本的には農地で実施するため、国立公園付近の山林については情報がない			○			○	○	○	○		
国立公園の隣接地域では、鳥獣保護区や市町村の境界が明確であれば、捕獲を実施やすい				○							
捕獲したシカの処理が課題になっている			○						○		
起伏の少ない農地周辺では、ライフルが使いにくいため狩猟者が入っておらず、被害状況も把握されていない				○	○						

■情報共有に関する意見	構成員							オブザーバー			
	清里町	小清水町	足寄町	標茶町	弟子屈町	白糠町	鶴居村	釧路市	津別町	美幌町	大空町
GPSによる行動追跡データが共有されると事業捕獲を起こしやすい	○	○	○		○	○	○			○	○
他の主体が実施しているエゾシカ対策の取り組みを共有して欲しい			○				○		○		
密度など多くのシカが捕獲できる見込みを示す情報を提示できることで事業捕獲を起こしやすい				○			○				
町界近く等、シカは多いが捕獲できていないところについて、協議会で共有する情報を基に捕獲事業(北海道の指定管理鳥獣捕獲等)に展開出来たらと考えている											○
協議会で共有される情報はありがたいが、リアルタイムで知ることが出来れば活用しやすい											○
大型囲いワナの場所選定に、携帯の電波の入る範囲という条件があり、電波の入るエリアに関する情報が集約されるとありがたい							○				
協議会で共有される情報について、そのデータを利用したいときにどこに問い合わせれば良いかを整理してもらえるとありがたい		○									
狩猟者育成、ICTの活用、現場での捕獲ノウハウなども情報を提供いただければ有難い									○		